

ブルーベリー農園が給食5,500食を提供

～全国ブルーベリー農家が手を組み、SDGs活動を実施しました～

ブルーベリー狩り観光農園「Blueberry HILLS あつぎ」（神奈川県厚木市）は、SDGsプロジェクト「Blueberry ハッピーサイクル」の活動を通じて、開発途上国に給食5,500食の提供を行いました（2022年12月31日時点）。

当園では、お客様に「ブルーベリーが10倍おいしくなるノート」というオリジナル体験ノートを提供して、ブルーベリーの奥深い魅力を伝えています。この「ノート」を購入（税込500円）いただくと、1冊ごとに100円がアジア・アフリカの貧しい人たちへの寄付に充てられるというものです。

「Blueberry HILLS あつぎ」は、特定非営利活動法人TABLE FOR TWO Internationalの実施する「TABLE FOR TWOプログラム」に参加しています。この活動への寄付協賛により「Blueberry ハッピーサイクル」が成り立っています。



ブルーベリーエクスペリエンスノート

「Blueberry ハッピーサイクル」は、「ブルーベリーが10倍おいしくなるノート」1冊ご購入ごとに、TABLE FOR TWOを通じて100円(給食5食分)を開発途上国に贈るという仕組みです。来園されたお客様にはノートを使って、これまでに体験したことのないブルーベリー狩りを楽しんでもらい、一方でノートの購入代金から開発途上国の貧しい人たちに給食のお裾分けが行われる仕組みです。

2021年時点では、当園だけの活動だったため、給食500食分の提供という小さな一步に過ぎませんでした。しかし2022年には、全国5つのブルーベリー農園からも賛同をいただき、全6農園で活動を行った結果、5,500食の給食提供を実施することができました。これまで累計で6,000食の給食提供を実施し、SDGs目標2の「飢餓をゼロに」に直結する活動を行うことができました。

農園同士が互いに手を組み合うことで、一農園では成し得ない結果を生むことができました。「Blueberry ハッピーサイクル」の活動を広げていくことで、ブルーベリーの魅力を知り、ブルーベリーが好きになる人が増えていきます。そして同時に、ブルーベリーを通じて世の中をちょっと良くする輪が広まっていけばと思っております。

これからも当園では「Blueberry ハッピーサイクル」を提唱し続けていきます。当園のお客様はもちろん、全国のブルーベリー農園にもこの動きを広めていきたいと思っています。

【Blueberry ハッピーサイクル 協賛農園】

Blueberry HILLS あつぎ（神奈川）、ブルーベリーファームおかざき（愛知）、ブルーベリーファームみさき（大阪）、あしかがブルーベリー感動農園（栃木）、ブルーベリースターみかわ（愛知）、ブルーベリーファーム南知多（愛知）（2022年12月時点）

【会社概要・連絡先】

Blueberry HILLS あつぎ（ぶるーべりーひるずあつぎ）

場所：神奈川県厚木市上荻野2500近郊農地

電話：070-8490-1166

Email : info@blueberryhills.jp

Webサイト : www.blueberryhills.jp

農園主：渡辺 豊（わたなべ ゆたか）

【参照URL】

「ブルーベリーが10倍おいしくなるノート」について

<https://blueberryhills.jp/note/>

「Blueberry ハッピーサイクル」について

<https://blueberryhills.jp/blueberryhappycycle/>

元会社員の園主は、夏の農園で食べた摘みたてブルーベリーが、甘くて、大きくて、口の中に広がる香りに驚きました。知るほどに奥深いブルーベリーに魅了され、事業として取り組みたい思いが強くなっていました。

農業者になるため、20年間の会社員生活を辞めて、農業大学校に通い、各地農園をまわり、栽培プロに学び、ノウハウを自分のものにしてきました。おいしさのために、あえて鉢植えでの栽培にこだわったり、電解水をつかった減農薬栽培にも取り組んでいます。

農業へ新規参入するために乗り越えなければならない5つの障壁「農地」「資金」「技術」「稼ぎ方」「古い慣習」を乗り越える方法を日々模索してきました。10年以上放置された耕作放棄地を自ら開墾し、2021年7月に「Blueberry HILLS あつぎ」を開園いたしました。

また、ブルーベリーの魅力を伝えるための活動も積極的に行ってきました。開園する以前から「ブルーベリーの食べ比べイベント」を都内で開催し、毎回会場を満員にしてきました。

おいしさを可視化させる「ブルーベリーが10倍おいしくなるノート」を開発して、こどもからおとなまで、ブルーベリーの魅力が楽しく分かるような普及活動にも力を入れています。

いつかブルーベリーをイチゴのようなメジャーな果物にして、品種名やブランド名で購入したくなるような世の中になればと願っています。

【プレスリリースに関するお問合わせ先】

Blueberry HILLS あつぎ

担当：渡辺 豊

電話：090-4425-5584

Email : info@blueberryhills.jp